

義務教育学校
高山市立
莊川さくら学園



高 山 市
高山市教育委員会

荘川さくら学園

荘川桜のように、困難な環境、運命に出会ったとしても、一人一人がしっかりと根をはり、その置かれた場所で精一杯自分の力を発揮して、美しく自分らしい「花(さくら)」を咲かせることができる人材を育む学校でありたい。また、荘川桜は、荘川に生きる人々のアイデンティティの根幹であり、一人一人が桜の大木であり、その桜が咲き誇る「園(その)」でありたい、という願いが込められています。

校章



3色の花びらは、荘川町の美しい自然を表しています。「桃色」は桜・花、「緑色」は木・植物、「水色」は川・魚を表し、花びらを少しずつ重ね、「荘」を前面に配置することで、荘川さくら学園と荘川地域の人々の「つながり」、桜の花びらの大きさに変化をつけることで園児、児童、生徒の「つながり」を表現しています。

義務教育学校



クラスルーム

普通教室と廊下の壁を無くし、学習に合わせ空間を活用することができます。



廊下

床材の一部には学校林を使用しています。



トイレ

全学年が利用しやすいよう、手洗いの高さが違うものを複数設置しています。



スタジオ

ランチルームや廊下から見えるようにガラス張りとなっており、DJブースをイメージしています。



ランチルーム

全学年が同時に利用できる広い空間です。また、給食センターから直接給食を受け取れます。

給食センター



学校給食荘川センター

衛生的で安全なドライシステムを採用した調理室です。



さくら図書館

地域交流スペースと渡り廊下で接続しており、みんなが利用しやすい図書館です。



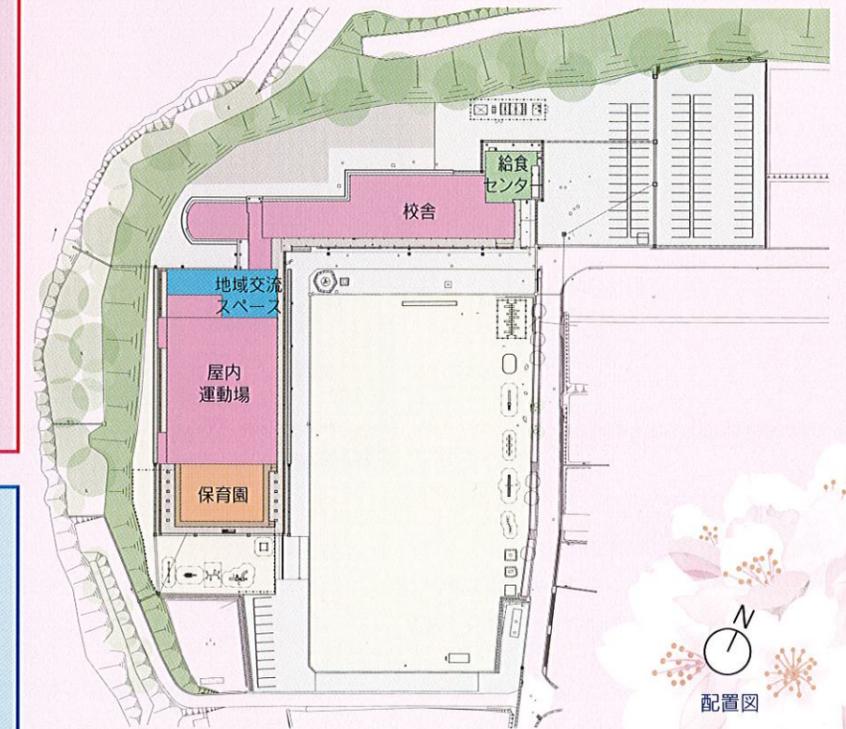
体育館

壁の一部である格子や、小屋組みが木造になっており、木のぬくもりを感じる温かみのある大空間となっています。



ふるさとルーム

広い空間は様々な利用が可能のほか、備え付けの棚には作品等も展示できるようになっています。



保育園



遊戯室

開放できる大きな窓がある快適な遊戯室です。職員室からもガラス越しに見渡すことができ、安全にも配慮しています。



乳児ほふく室

床暖房完備で一年を通じて快適な保育環境です。一部に畳を敷いており、乳児が過ごしやすい部屋となっています。



保育室

床暖房完備で一年を通じて快適な保育環境です。保育室は必要に応じて仕切ることができ、多目的に活用することができます。

地域交流スペース



地域交流スペース

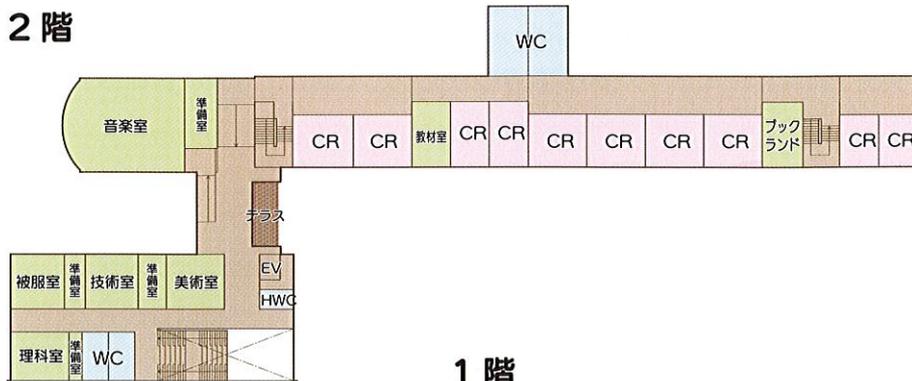
地域の人たちが利用したり、グループ学習の発表や郷土学習などにも活用できます。

施設整備のコンセプト

- ・園児・児童・生徒・地域みんなが利用しやすい施設
- ・子どもたち、地域の人たちが愛着と誇りを感じられる施設
- ・子どもたちと地域の人たちが一緒に成長できる新しい学びの場

平面図

2階



1階



施設情報

所在地 岐阜県高山市荘川町新淵 130

建設期間 令和5年度～令和7年度

構造 校舎棟：鉄筋コンクリート造 2階建
 特別教室棟：鉄筋コンクリート造 2階建
 体育館：鉄筋コンクリート造 1階建
 保育園：鉄筋コンクリート造 1階建
 給食センター：鉄骨造 1階建
 荘川のこみち：鉄骨造

建設事業費 2,906,294千円

床面積 校舎棟：2042㎡
 特別教室棟：778㎡
 体育館：1230㎡
 保育園：420㎡
 給食センター：211㎡
 荘川のこみち：211㎡

普通教室 12室

特別教室 さくら図書館、調理室、音楽室、ブックランド、被服室、技術室、美術室、理科室

管理諸室 校長室、職員室、会議室、ランチルーム、配膳室、教材室、スタジオ、保健室、相談室、職員控室、用務員室、地域交流スペース、ふるさとルーム

その他 保育園、給食センター